

広報

なまきじん

1997 7 No. 260



村章

毎月1日発行

●今帰仁村の人口

男4,846人(+9) 女4,790人(-3) 計9,636人(+6)

世帯数 3,254戸(+4)

平成9年5月末現在

今帰仁御神



屋内スポーツ広場(村民体育館)

七月一日オープン

村民の期待と夢を乗せて、昨年十月より建築が進められていた屋内スポーツ広場(村民体育館)が、このほどついに完成した。

この施設は、二十一世紀に向けた村民の健康づくりとレクリエーションスポーツの振興、若者の定着の場など、多目的に活用できる施設として、村が五億九千三百七十七万円の費用を投じて建設したもので、総面積は二二五三平方メートル。

今帰仁村民憲章

- 一、みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
- 一、みんなでつくろう うるおいとやすらぎのある村を
- 一、みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
- 一、みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
- 一、みんなで築こう 平和で明るい活力のある村を

第15回

青少年の主張大会

第十五回村青少年の主張大会(村教育委員会、村青少協主催)が六月七日、村コミュニティセンターで行われ、村内四つの中学校と高校から生徒八人がこれまで体験したことや将来の夢、家庭、学校生活の中から感じたことなど多彩な発表で熱弁を振った。

審査の結果は別表の通りです。また九月に行われる中学生を対象とした「国頭地区少年の主張大会」には、優秀賞の野村優一君と山城知里さんが出場することになった。

なお作品は、優秀賞から順次広報で紹介いたします。

四月も半ばを過ぎたある朝



強い心で

湧川中3年 野村優一

四月も半ばを過ぎたある朝の会の時「中一がいじめられているという情報が入りました。今からアンケート用紙を配りますので、何か知ってる人は書いて下さい」と、穏やかではあるが怒った口調で先生が言いました。僕は思わずびくっとし、自分の顔がひきつるのを覚えました。平静を装うとしましたが、胸の鼓動はおさえられません。なぜなら、あの時僕は中一がいじめられていた現場にいたのです。もちろん手出しはしませんでした。止めることもありませんでした。いや、できなかったのです。それなのに僕はあのアンケート用紙に、いじめはやっていない、いじめ

をやっている所も見なかったと書いてしまいました。真実を書かなければ、という気持ち以上のものが突然僕の心を襲い嘘の答えを書いてしまったのです。

アンケート用紙に答えた後、一人ずつ職員室に呼ばれ、その結果誰が一年生をいじめていたのか、ばれてしまいました。悔しいというより、安堵感に胸をなでおろしたというのが正直な気持ちでした。

しかし、この問題は、「あ

湧川中の二人と高校生が優秀賞

いつがやったから、あいつが悪い。」ということではないと思います。原因はどうあれ、あの時誰かが一言「やめろ」と言って、止めていればこういうことにはならなかったはずです。しかし、ただの一人も勇気ある者はいませんでした。

今、目の前で行われていることが、許されることではないと知りながら、心の目をつぶり、石の心になってその場に居合わせたのです。「やめろ」と言えば、逆に自分が標的にされるのではないかと、おびえていたのです。僕もその一人でした。

考えてみると、一年生は必ず先輩に殴られたり、何か嫌なことをされる習わしみたいなものが、僕達の学校にはあると聞かされてきました。もちろん僕達もそうされてきました。怖さや、痛みはわかっているはずなのに、なぜやってしまうのでしょうか。考えられる理由の一つとして、先輩となった証を下級生にしっかり示しておきたいという心

理があげられるのではないのでしょうか。その気持ちが、間違った方向に発展して、下級生いじめにつながるのだと僕は思います。二つ目は、人間はやったことは忘れても、やられたことはいつまでも覚えているということだと思います。だから、先輩にやられたから僕達もやるのだという悪循環が暗黙のうちに繰り返されてきたのだと思います。

生徒会長であり部のキャプテンの立場にもある自分が、そういう考え方をしたなんて、なんて情けない人間なん

だと自分を憎みたい気持ちになりました。と同時に、生徒会長ってなんだろう。キャプテンってなんだろうと、改めて自分自身に問い返してみました。生徒会長とは、キャプテンとはよい方向をめざしてみんなをリードし、みんなの模範としてみんなのために頑張らなければならない責任重大な立場にあるということが分かりました。この認識は、生徒会長になった時、しっかりと我が心に刻んだ決意でもあったのです。

自分の意志の弱さを悔やん

中学校の部

	氏名	学年	演題
優良賞	小那覇和歌子	今帰仁中2年	夢を求めて
//	吉田志帆	兼次中3年	もっと人間らしい強さを
//	富山博憲	今帰仁中3年	限界にチャレンジ
優秀賞	野村優一	湧川中3年	強い心で
優良賞	小波津睦	古宇利中2年	ボランティア活動を通して
優秀賞	山城知里	湧川中3年	今、大切なもの
優良賞	与那嶺拓也	兼次中3年	やる気を持つことのすばらしさ

高校の部

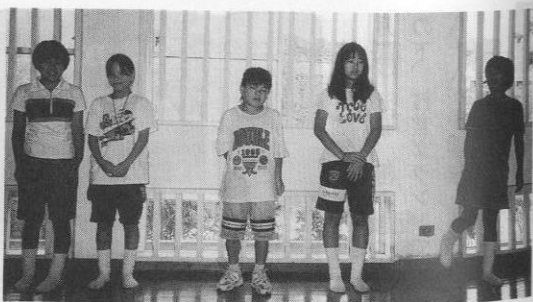
優秀賞	岸本将之	北山高校3年	イチャリバ、チューダーの心で
-----	------	--------	----------------

でいた時、校長先生から、こういう質問を受けました。「一年生が殴られるというのは、伝統かね」と、僕は、なんとも言えません。「そういう伝統はこの湧川校から永遠になくしていかなければならないよ。君ならできる、頼むよ」とポンと肩をたたかれました。その一言で僕は、心機一転しました。

これからは、みんなをリードしみんなの模範となる生徒会長やキャプテンになるため強い意志と勇気をもって進んでいきます。そうすることによって、湧川校から永遠に下級生いじめをなくすることができるよう気がしています。今のみんなの気持ちを大事にしみんなの信頼に応えるため強い心で、僕は頑張ります。

村子ども会

古宇利島交流会とジュニアリーダー研修会で親睦と和



▲古宇利子ども会のみなさん

村子ども会育成連絡協議会(喜屋武治樹会長)主催による子ども正副会長古宇利島交流会が五月十八日、ジュニアリーダー総会が五月二十四、二十五の両日、それぞれ古宇利小学校と渡嘉敷村国立沖縄青年の家で開催された。

古宇利島交流会では、レクリエーションや軽スポーツでさわやかな汗を流し昼食(ゆんたくタイム)、正副会長会、古宇利島周辺視察など交流を深めた。

今年から古宇利の子ども達も村子ども会に加入、これでも全字が参加したことになり、子ども会体制はさらに絆を強めることになった。交流会に

要性、心構え、知っておきたいこと、リーダーとして備えておきたい知識と経験等について学んだ。ジュニアリーダー副会長、仲宗根梓さんは、「渡嘉敷ジュニアリーダー総会を終えて思ったことは、メンバー全員の仲の良さ何と何とてとても楽しかったということです。その他にもたくさんあるんですけど...」

字子ども会などでもっと大勢のみなさんが、参加できるような行事を増やしていくと同時に、今年も村ジュニアリーダー役員として頑張っていきたいです」と感想を述べ、期待に胸を膨らませた。



▲ジュニアリーダー研修(渡嘉敷)

★住民大会(街頭パレード) 青少年の深夜はいかい防止村民一斉行動

期日 平成九年七月十一日(金)午後四時~五時半
場所 村コミュニティセンター横広場(雨天の場合はコミュニティホール)

四力字で区民運動会

渡喜仁



「区民運動会を通じて区民の健康維持と明るく住みよい区の建設」をテーマに、第九回渡喜仁区民運動会が五月十八日、村総合運動公園ホッケー場で開催された。

この日は早朝から雨が降り出し、一時は中止かと思われたが、午前十一時開会式の後競技を開始、区民や那覇郷友会から百五十人が参加して幼稚園児・小一年の父母と子ども達による親子リレー、おじいちゃん、おばあちゃんと子ども達による玉入れ競争、各班対抗障害物競争にと楽しい一日を過ごした。

越地

第八回越地区民運動会が五月十八日、雨天のため村営グラウンドから今帰仁小学校体育館に場所を移動して開催され、区民多数が参加した。運動会には学事奨励会も兼ね



照屋界区長は、「天気が悪くてどうなるかと心配したけれど、スケジュール通りできてよかった、区民の親睦を図るのが第一の目的で子どもから老人まで楽しく過ごすことができた」と感想を述べた。

与那嶺

与那嶺の第六回区民運動会が、快晴の五月二十五日午前九時半から兼次中学校グラウンドで区民や郷友会約百三十人が参加して行われた。

山内清区長は、「前日は天気が悪くて心配したが、今日は最高の運動会日和で、区民の融和と親睦を図り楽しく一日を過ごしましょう」とあいさつ。その後、血圧測定競争・千五百M走・親子風船運び・綱

引きなど十九種目に熱戦が繰り広げられた。また運動会の目玉となったのは、島袋誠さん対各団体(消防団、青年会、婦人会、婦人会OB)各十五人のタスキリレーによる千五百M競争で広場には区民の歓声がこだました。運動会終了後、公民館において反省会が開かれ和気あいあいの中、区民に豚のスープ・チイリリチャーなどが振る舞われた。



謝名

第四回謝名区民運動会が五月二十五日、澄みきった青空の下、村営グラウンドで区民百八十人が参加して開催された。開会式で米須清敬区長は、「今日は久しぶりの運動会な



ので勝ち負けにこだわらず、心行くまで楽しんで下さい」とあいさつ。

また、新城東子さん(六年)が「私たち子ども会も、みんなといっしょに元気よく最後まで頑張ります」と力強く選手宣誓した後、競技を開始、幼稚園児、小学生によるかけっこ、ゲートボールリレー、パン食い競争など区民全員の交流に沸いた。

今年も中学生も各種目の係りとして全員が参加、競技を盛り上げた。昼食時には「区民を一人でも多く参加させたい」との思いから、婦人会による手作りジュースが振る舞われ、参加者を喜ばせた。また運動会終了後に、学事奨励会が行われ関係者が児童生徒を激励した。

豊漁、ゆがふう新橋



▲職域ハーリーで初優勝した、海の幸

旧暦五月四日の「ユッカヌヒ」の五月八日、村漁業協同組合(古宇利重組合長)主催による伝統行事、海神祭が運天漁港で盛大に開催された。海神祭は一年間の豊漁と航海安全を祈願して行われるもので、ウミンチュにとっては年中行事の中でも最大の行事である。

今年も大観衆が見守る中、上間博安村長のハーリー鐘に続き組合員による御願ハーリーが勇壮に行われ、会場から盛ん

な声援が送られた。

職域対抗ハーリーには、十二チームがエントリー。応援団の熱い声援を受け、今年新造されたハーリー舟で優勝めざして各チームとも懸命に権をこぎだし、小那覇鉄工グループ、海の幸、渡喜仁消防団の三チームが決勝に進出、激しい競り合いを制した「海の幸」チームが優勝を飾った。

西方面(兼次)からの優勝はハーリー史上初めてで、初の快挙に区を上げて祝った。組合ハーリーは、アギヤ一部会が優勝した。またハーリーに続いて、各字対抗ちびっ子ずもう大会、さかなつかみ取り、一般角力大会なども行われた。アトラクションではいまじん太鼓の華麗な舞いや沖縄拳法、喜納明師範八段と子ども達の力強い空手の演武も披露され、会

場は多くの家族連れで例年以上に賑わった。三位までの入賞は次のとおりです。

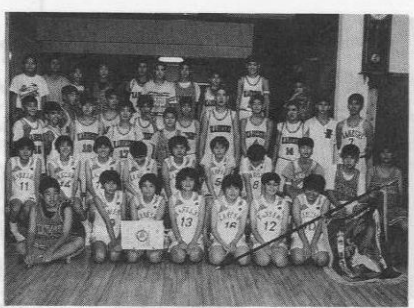
- 組合ハーリー
 - 優勝 アギヤ一部会
 - 二位 バヤオ部会
 - 三位 ウニ部会
- 職域ハーリー
 - 優勝 海の幸(兼次)
 - 二位 渡喜仁消防団
 - 三位 小那覇鉄工グループ
- ちびっ子ずもう
 - 優勝 古宇利
 - 二位 天底
 - 三位 渡喜仁
- 一般角力
 - 優勝 小浜英章(名護市)
 - 二位 新城尚也(今泊)
 - 三位 岡村勝則(本部町)



▲優勝した古宇利チーム

国頭地区中体連

- 兼次中
 - 女子 優勝
 - 男子 準優勝
- 湧川中
 - 団体 優勝
 - 個人 準優勝



▲兼次中の選手のみなさん

国頭地区中体連が六月十五、十六の両日、名護市で開かれ、バスケットボール大会で兼次中学校が女子優勝、男子準優勝に輝き、バレーボールでも女子三位と健闘、県大会への出場権を握った。またソフトテニス大会では湧川中学校の男子が団体優勝(二連覇)を達成、個人戦は(野村・謝花組)が準優勝を飾った。バスケットボールの兼次女子は、二回戦を危なげなく勝ち進んだが、準決勝、決勝と息詰まる熱戦を展開、決勝戦では羽地中と対戦、両チームとも激しい点の取り合い

- バスケットボール
- ソフトテニス

で、兼次一点リードしての終盤、相手のフリースローで同点とされそのまま延長戦に入り、手に汗にぎる攻防戦の結果地方に勝る、兼次が接戦を制して初の栄冠を手にした。一方、男子ソフトテニスの湧川は、一回戦から準決勝まで他のチームを圧倒、順調に勝ち進み決勝に進出した。決勝戦は佐手中との対戦、相手チームも粘り強く一進一退の好ゲームを繰り広げたが、湧川は終盤、前年度優勝チームの実力を発揮、佐手を二対〇で下し昨年に続き優勝を果した。



▲湧川中の選手のみなさん

第15回 村ソフトボール選手権大会

玉城クラブ(二連覇) 打撃戦を制す

村体育協会主催の第十五回村ソフトボール選手権大会が六月一日から十二日まで、村運動公園サブグラウンドで行われ、今大会には、同好会や職域合わせて十チームが参加、熱戦の火ぶたが切られた。

決勝戦は、JA今帰仁と玉城クラブが対戦、両チームとも一試合平均十得点以上をたたき出す打撃型のチームで、試合は一回表にJA今帰仁が二点を先取するとその裏、玉城クラブは猛反撃で一挙七点を奪い逆転に成功、その後追いつがるJA今帰仁を十対七で下し、二連覇を達成した。



▲二連覇の玉城チーム

- 各賞は次のとおりです。
- 殊勲賞―山城義克(玉城)
- 敢闘賞―運天恒利(JA)
- 打撃賞
- 一位―仲宗根武志(JA)
- 二位―金城 睦(JA)

第二十九回村少年少女ミニバスケットボール大会

男子―今泊 女子―仲宗根(二連覇)



第二十九回村少年少女ミニバスケットボール大会(主催、村教育委員会)が六月十四日今帰仁小学校体育館で開催された。

大会は男子が古宇利チームを含めた十二チーム、女子が八チーム参加し、各チームとも優勝をめざして白熱したゲームを展開した。

男子準決勝の湧川対天底Aは、追いつ追われつでの攻防で二十四対二十四の同点で延長

に突入、それでも決着がつかず特別ルールのフリースローの勝負となり、湧川が辛うじて逃げ切り決勝に進出した。決勝では、今泊が三十六対二十一で優勝を飾った。

また、女子は仲宗根が初戦から圧倒的な強さで去年に続き優勝した。

当日は悪天候にもかかわらず、多くの応援団が駆けつけ選手達に惜しみない声援が送られた。



▲防犯灯設置寄付金贈呈式

ライトアップに36万円寄付 村建設業協会他五社

「犯罪防止のために役立てて下さい」と、村建設業協会(鳥袋松男会長)他五つの企業より六月六日午後、本都地区防犯協会(玉城千喜会長)に「ライトアップ作戦」防犯灯新設のための寄付金三十六万円が贈られた。村では今年百基の防犯灯の設置を予定している。



▲バスの前で記念撮影

第24回 村商工会総会

商業の振興と商工業者の地位向上を

「働く職場の創造を考えよう!」「地域活性化の英知を集結しよう!」を統一スローガンに、第二十四回村商工会通常総会が五月二十七日、村商工会館二階ホールで開催され、議員多数が参加した。

議案審議の平成八年度事業報告では、名護市為又(バイパス)に大型専門店が次々建設され、日曜日になると村内

商店街の交通量が激減、大きな客足の減少を招いている状況を報告。それに対して平成九年度事業計画は、企業経営の改善を図るため地域発展につながる各種事業を導入し、技術の向上に関する諸活動を強力に推進することを決定。

また昨年度の収支決算書および本年度収支予算案も承認された。その後役員改選が行



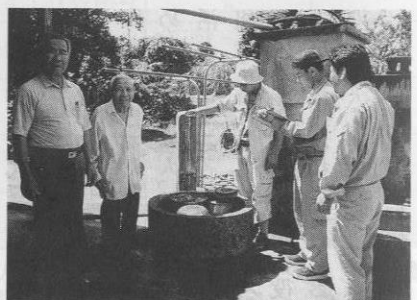
▲議案を審議する商工会員

われ、表のとおり新役員が選出された。

水道週間に伴う一人暮らし老人世帯 給水装置一斉点検を実施

村では水道週間(六月一日―七日)の一環として、一人暮らし老人世帯給水装置の一斉点検を実施した。

これは水道についてさらに村民の理解を深めるとともに、水道事業の今後の発展に資する目的で行われ、今回十七カ字、九十四世帯の一人暮らし老人世帯が対象となった。



▲給水装置を点検する職員

9年度商工会役員

※太字は今年度新しく役員になった方

会長	運天陸送	(有)運天建設
副会長	島丸	(有)丸島建設
理事	山嶺和	日本習字梅香支部
	大宮康	今帰仁電器
	国吉真	今帰仁建材
	喜屋武浩	(資)国吉組
	嶺井高	喜屋武材木店
	座間味薫	今帰仁自動車整備工場
	比嘉隆	座間味タイヤ
	座間味淳	比嘉登記・測量事務所
	金良道子	ジェイサービス
	仲原照子	(株)金良建設
	平良正利	アビエル化粧品店
	玉城薫篤	平良ガラス店
	諸喜田篤	御食事処な一は一屋
	玉城正富	(有)沖縄サンロックス
監事	宮城松助	玉城養蜂園
	仲宗根順子	北部港運(株)
		ドライブインレストラン リオ

商工会の日



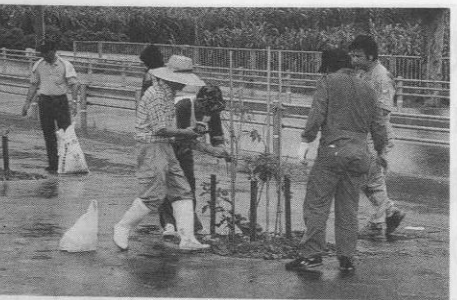
▲全国で一斉に美化運動

イッペーやサンダンカ無料配布 美化運動

村商工会(運天政徹会長)は、六月十日(商工会の日)に琉球銀行玄関前でイッペーやサンダンカの無料配布を実施した。

商工会ではこの日に、日本全国で一斉に美化運動及び記念事業を行うことになっており「心豊かで、潤いのある村を祈念し、全村民できれいな花を咲かせて頂きたい」との願いを込め、村の協力を得て苗木を配布した。

また、湧川小中学校前の国道沿いでは、悪天候にもかかわらず、



▲雨の中清掃、植樹、ご苦労さま

母子及び父子家庭等医療費助成事業

○目的

母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るための事業である。

○対象者

村内に住所を有し、医療保険に加入している下記の方が対象となる。

- ①母子家庭の母と児童
- ②父子家庭の父と児童
- ③養育者が養育する父母のない児童

○手続方法

下記書類をそろえ、役場福祉課で申請して下さい。

- ①戸籍謄本 ②住民票謄本
- ③所得証明書 ④健康保険証
- ⑤印鑑

※詳細はお問い合わせ下さい

☎56-2101 内線40番

7月は現況届の月です。

現況届は毎年1回母子及び父子家庭等医療費助成受給者が出す届です。

現況届の内容は、主に毎年の所得の状況と家庭内の状況の変動がないかを確認し、引き続き対象者であるか否かを判断するために行うものです。

この届を出す時、新しい受給者証の交付及び8月以降の医療費助成を受けることができますので、必ず提出して下さい。

なお届は下記の日程で、役場福祉課で受付ますので、健康保険証、印鑑をご持参下さい。

時間 日程	午前9時～午後4時
7月17日(木)	今泊 兼次 諸志 与那嶺 仲尾次 崎山 平敷 越地 謝名 仲宗根
7月18日(金)	玉城 呉我山 湧川 天底 勢理客 渡喜仁 上運天 運天 古宇利

平成9年度婦人検診のお知らせ

今帰仁村では、保健事業の一環として婦人検診(子宮癌、乳癌)を行っています。今年も下記日程で実施致しますのでお知らせ致します。

回数	月日(曜日)	対象字 検診場所	受付時間	備考
1	7月11日(金)	(今泊～仲尾次) 村コミュニティセンター	午後零時30分～2時まで	
2	7月18日(金)	(崎山～仲宗根)	〃	
3	7月22日(火)	(玉城～天底)	〃	
4	7月25日(金)	(勢理客～古宇利)	〃	
5	10月17日(金)	村全体もれ者 検診	〃	
6	10月24日(金)	〃	〃	

◎個人あるいは職場で受診された方は、お手数ですが保健予防課、与那嶺までご連絡下さい。☎56-2101 内線54

—無料法律相談—

☆玉城弁護士による無料法律相談を下記のとおり行います。

- 1. 日時 平成9年7月16日(水) 10時～16時
- 2. 場所 村コミュニティセンター

お知らせ

今帰仁村民体育館落成記念

村民芸術劇場

京都大学交響楽団演奏会

日時：平成9年7月22日(火) 午後6:30開場

心なごむ ふるさと二人展 (黒島夫妻)

「今帰仁に生き、今帰仁に生かされて」のテーマで、絵画や詩、書を展示した、黒島直太、奈江子さん(七三)夫妻の「ふるさと二人展」が五月二十四日から二十八日まで、ベルモア東洋ホールで開催された。直太さんは、教員在職中からふるさとをテーマに書きはじめ、北山高校の校歌など数々の作品を残している。また退職後は絵画を永山信春氏に師事、沖展、県美術展連続入選など輝かしい画歴を持ち、ふるさとへの熱い思い

を描き続けている。奈江子さんも教員時代からのサークル「書遊会」(中央公民館毎週月曜日)に引き続き参加、平成元年の書遊会師範当選を皮切りに、沖展やさまざまな書道展に入選している。また、中央公民館講座の講師としても活躍している。二人は「これまで世話になった今帰仁に恩返しするためには、今まで自分達がやってきたものを見ていただき、これが少しでも役立てたら・・・」と話し、感謝の意



▲和やかな表情でもてなす二人

を表した。会場には、同僚や教員、関係者が多数詰めかけ、終始和やかな雰囲気になった。組織の強化を図り会員の意識高揚に努めよう、など五つのスローガンを掲げ、村婦人会(山内晴子会長)の平成9年度定期総会が五月三十日、村コミュニティセンターで上間博安村長、与那嶺幸人村議会議長、山城康子北婦連副会長ら来賓が出席して開かれた。上間博安村長は「女性の行政への積極的な参加と共に、今後とも村興しの先導役としての婦人会の活躍を期待します。」と激励した。大会では、平成八年度事業報告、決算、補欠役員、平成九年度事業計画、予算などを審議。また美化コンクールで優秀な成績を納めた、渡喜仁と仲尾次婦人会を表彰した。婦人会では、今年もリリーダー研修会や講習会、婦人の主張大会、美化コンクール、スポレク大会などを計画しており、今後とも組織の強化を図り地域と共に歩む婦人会をめざして、婦人、青少年、生活・福祉など各諸問題に取り組むことにしている。なお、今大会では補欠役員の承認も行われ、次のとおり役員が決まった。副会長Ⅱ喜屋武加代子(崎山)▽書記Ⅱ西平貞子(謝名)▽文化教養部Ⅱ仲宗根順子(与那嶺)▽監査員Ⅱ川上節子(湧川)

肉用牛の改良増殖を推進 新会長に兼次さん

和牛改良組合総会



村和牛改良組合(小那覇安健組合長)の平成九年度通常総会が六月六日、午後七時から村中央公民館講堂で組合員多数が出席して開かれた。総会では、昨年度の事業報告や収支決算および本年度事業計画、収支予算案が承認された。また今年度も農家の飼養技術の向上を図り、市場性の高い肉用牛の生産をめざすことを確認。その後役員改選も行われ、新しい組合長に兼

次佐範さん(呉我山)、副会長には米須清和さん(謝名)と平山良智さん(渡喜仁)が選ばれた。そのほかの新役員は次のとおり。監事Ⅱ伊野波盛達(今泊)国吉清重(謝名)▽理事Ⅱ与那嶺幸人(崎山)、諸喜田清幸(玉城)、松田達男(仲宗根)、小那覇安健(渡喜仁)、我那覇隆久(謝名、高田勝(運天))

「組織の強化を図り会員の意識高揚に努めよう」など五つのスローガンを掲げ、村婦人会(山内晴子会長)の平成9年度定期総会が五月三十日、村コミュニティセンターで上間博安村長、与那嶺幸人村議会議長、山城康子北婦連副会長ら来賓が出席して開かれた。上間博安村長は「女性の行政への積極的な参加と共に、今後とも村興しの先導役としての婦人会の活躍を期待します。」と激励した。大会では、平成八年度事業報告、決算、補欠役員、平成九年度事業計画、予算などを審議。また美化コンクールで優秀な成績を納めた、渡喜仁と仲尾次婦人会を表彰した。婦人会では、今年もリリー

ダー研修会や講習会、婦人の主張大会、美化コンクール、スポレク大会などを計画しており、今後とも組織の強化を図り地域と共に歩む婦人会をめざして、婦人、青少年、生活・福祉など各諸問題に取り組むことにしている。なお、今大会では補欠役員の承認も行われ、次のとおり役員が決まった。副会長Ⅱ喜屋武加代子(崎山)▽書記Ⅱ西平貞子(謝名)▽文化教養部Ⅱ仲宗根順子(与那嶺)▽監査員Ⅱ川上節子(湧川)

母子保健推進員かわる 母と子の健康に関する相談相手

平成九年度の母子保健推進員の委嘱状交付式及び定例会が五月三十日午後、村中央公民館研修室で行われ、表の方々が委嘱されました。

母子保健推進員は、妊産婦や乳幼児等を訪問し、次の推進活動を行っています。

- 一 健康診査等の未受診者に対するすすめ(乳児健診・一歳半健診・歯科健診など)
- 二 妊娠届出のすすめ
- 三 各種母子保健関係の申請相談
- 四 母子保健に関する問題点の把握・連絡
- 五 その他(予防接種・離乳

食・幼児食・妊婦食実習のすすめ等)

母子保健に関する相談がありましたら、お気軽に地区の推進員に連絡下さい。

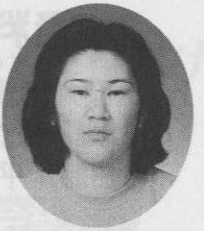
※写真は今年度新しく母子保健推進員になられたみなさんです。



新城副子さん



仲本多津子さん



仲里多鶴子さん



大城朋子さん



照屋正子さん



平田清子さん

母子保健推進員名簿

(平成9年度)

氏名	住所	就任月日	担当地区	電話番号
1 新城 副子	字今泊599-2	H 9.5.30	今 泊	56-5437
2 仲本多津子	今泊103	H 9.5.30	今 泊	56-2001
3 大城千枝美	兼次30	H 6.5.31	兼 次	56-5669
4 内間美佐子	諸志67	H 4.8.1	諸 志	56-3538
5 仲里 厚子	与那嶺196	S 63.5.15	与 那 嶺	56-4065
6 城間千枝子	仲尾次260	H 6.9.9	仲 尾 次	56-5612
7 上間 富子	崎山133	H 3.5.30	崎 山	56-4100
8 仲里多鶴子	平敷66	H 9.5.30	平 敷	56-2557
9 嶋原 静子	仲宗根65	H 5.6.2	越 地	56-2083
10 鈴木江美子	謝名854	S 63.5.15	謝 名	56-5122
11 小渡 宏子	仲宗根277	H 5.6.2	仲 宗 根	56-4572
12 米須千賀子	仲宗根310	H 5.6.2	仲 宗 根	56-4342
13 當間なり子	玉城658	H 8.1.4	玉 呉	56-4993
14 長田 末子	湧川198-2	H 6.5.31	湧 川	56-4274
15 宮城 和子	天底552-3	H 8.7.20	天 底	56-4540
16 大城 朋子	勢理客104	H 9.5.30	勢 理 客	56-2633
17 照屋 正子	渡喜仁346	H 9.5.30	渡 喜 仁	56-3533
18 上原 芳枝	上運天842-4	H 8.6.10	上 運 天	56-3960
19 兼次 優子	運天64	H 7.5.31	運 天	56-2845
20 平田 清子	古宇利186-1	H 9.5.30	古 宇 利	56-2956

第二十九回 九州芸術祭 文化庁後援 作品(小説)募集

応募資格 九州(沖縄を含む)在住者に限る。

応募条件 ①四〇〇字詰め原稿用紙五五枚から六〇枚まで。(ワープロの場合も一枚二〇字詰め二〇行のこと)

②原稿には住所、氏名(ペンネームの別)、生年月日(年齢)、連絡先電話番号を必ず明記、簡単な略歴をつけること。

③原稿には四〇〇字詰め原稿用紙一、二枚程度の梗概を必ずつけること。

④文字は鉛筆で書かないこと。

八月三十一日(到着)

那覇市泉崎一の二の二
沖縄県商工労働部観光文化局文化振興課
『九州芸術祭文学賞作品係』あて。

詳しくは役場経済課水産商工係まで 五六一二〇一(内線三四)

村 営 玉城団地

入居者募集

10月1日 居定 入 予

村では、村民の健康で文化的な生活の向上を図る目的で、村営住宅建設を推進しております。

今年度は、字玉城地内に平成九年十月一日入居をめぐして玉城団地を建築中であります。次の要領で入居希望者を募集します。

申込方法

- (1)受付期間 平成九年八月四日(月)から八月二十二日(金)までの間、村役場総務課で受け付けます。受付時間は、午前九時から午後五時まで受け付けます。
- (2)提出する書類

- ①住宅入居申込書②所得証明書③扶養証明書④住民票謄本⑤その他
- ※所得証明については、十八歳以上の同居する親族全員の証明が必要です(所得がない場合も含む)。



入居資格

- (1)現に同居し、又は、同居予定の親族(婚姻届を出してないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者、その他の婚姻の予約者を含む)があること。
- (2)月収額(同居親族の合算した所得)が次に定められた基準以下であること。入居者同居親族の過去一年間における所得金額の合計から定められた金額を控除した額を十二で除した額が二十万円以下であること。
- (3)現に住宅に困窮していることが明らかかな者であること。

選考方法

(1)書類審査及び実態調査を行い募集戸数を超える場合は申し込み者を集めて抽選を行う。

募集戸数

八戸
詳しくは、村役場総務課まで

水難事故防止運動実施中

平成9年6月1日～8月31日

マリンレジャーセフティおきなわ'97 子どもを水の事故から守ろう

- ◎水難事故を防ぐには
- ①子供の水泳や水遊びは親の目の届くところでさせましょう。
 - ②海浜、池等の危険な場所で遊んでいる子供には、積極的に声をかけ安全なところで遊ぶよう指導しましょう。
 - ③地域ぐるみで危険個所の点検を行い危険な場所には立入禁止の表示や警告板を立て、また、安全施設を設けましょう。
 - ④海へのレジャーは気象情報に十分注意し、風の強い日、波の高い日には泳ぎや魚つりはやめましょう。
- ◎平成8年中の水難事故
- ・発生 56件
 - ・死亡 30件
 - ・救助 32件



ご寄付

- 村社会福祉協議会へ
- 天久直美さん(仲宗根三五八一六)より、トックイグアイチャリティーショーの純益金として八万円
 - 金城マツさん(仲宗根二六五)より夫・正吉さんの香典返しとして十万円
 - 大城勝さん(平敷一三)より、伯母、ヤスさんの香典返しとして五万円
 - 比嘉常子さん(兼次七四)より夫・由仁さんの香典返しとして十万円

育英会へ

- 松本伝忠さん(ブラジル国サンパウロ在・謝名出身)より人材育成へ千ドル
 - 高良武裕さん(大阪府堺市菱木町七一五)より人材育成へ三十万円
- ※ご芳志ありがとうございました。

今帰仁村まつり

8月23日(土)・24日(日)

村総合運動公園、闘牛場

“楽しい企画がいっぱいあるよ”
さあ家族そろって出かけよう!

自動車検査登録業務 (古宇利島出張検査)

平成9年7月28日(月)
午前10時半～午後2時

『すぐりむん!本籍地・沖縄』
七月は、県産品奨励月間です。
みんなで県産品を使用しましょう。

7月/文月

1997年



10 木	○ディサービス(土日、祝祭日除く毎日) (9:00~17:00 コミセン)
11 金	○婦人検診(今泊~仲尾次) (12:30~ コミセン) ○老人クラブグランドゴルフ大会 ○青少年の深夜はいかい防止、住民大会(街頭パレード) (16:00~17:30 コミセン横広場)
12 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
13 日	○村民体育館落成式 (村民体育館)
14 月	
15 火	
16 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 コミセン) ○牛セリ(セリ市場) ○無料法律相談 (10:00~16:00 コミセン)
17 木	○歯科相談 (1:00~2:00 コミセン)
18 金	○区長会 (14:00~ 2階会議室) ○婦人検診(崎山~仲宗根) (12:30~ コミセン) ○地域住民による夜間街頭指導(22:00~23:30 今帰仁交番前集合)
19 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
20 日	海の日 ○村少年野球大会 (運動公園)
21 月	振替休日
22 火	○長距離月例会 (18:20~ 運動公園) ○京都大学オーケストラコンサート(村民体育館) ○婦人検診(玉城~天底) (12:30~ コミセン)
23 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 コミセン) ○DPT予防接種 (12:30~1:30 コミセン)
24 木	
25 金	○婦人検診(勢理客~古字利) (12:30~ コミセン)

26 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
27 日	
28 月	○自動車(古宇利島出張検査)10時半~午後2時 ○安産教室(1回目) (コミセン)
29 火	○水泳教室(30日まで) 一般 村営プール
30 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00 コミセン) ○リハビリ教室 (13:00~15:30 コミセン)
31 木	

8月

1 金	
2 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
3 日	○村球格技大会 (8:30~ 各会場)
4 月	○安産教室(2回目) (コミセン)
5 火	○区長会 (14:00~ 2階会議室)
6 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 コミセン)
7 木	
8 金	
9 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)

まず北海道の感想はやはりこの広さであろう。バスで移動しながら、直線コースで二十kmもある道路とその両サイドにえんえんと広がる牧草地帯、映画の一シーンを見ているような錯覚にとらわれる。食事はほとんど海の幸、カニ、サケなど新鮮でおいしい。中には朝食から何回も御代り、チャッサンカミネーケールンドーの言葉も気に止めず...

五月二十七日から三十一日まで、四泊五日の予定で区長会のみなさんを伴い、北海道研修の旅に出た。那覇ー東京経由ー釧路のコースで、四時間も飛行機に揺られての到着である。私自身としてはじめての北海道で、到着時の釧路の気温は十度以下沖繩の真冬よりも低い温度であるが、寒いと言うよりはむしろ清々しい気分である。

